

議会での主な審議内容をお知らせします

議会だより 第188号 2024年(令和6年)9月定例会号

京極町

2 ページ 令和6年 第3回定例会

5 ページ 令和5年度 決算特別委員会

10 ページ ズバリ聞く! 京極町のいま・これから
一般質問



京極町HP

議会に関する情報は、町のホームページでも公開しています。



ゆうくん すいちゃん



にぎわった「ほかほかまつり」



第3回定例会・ 決算特別委員会が 行われました

令和6年
第3回定例会
9/5~9/11



令和6年第3回定例会は9月5日に招集され、会期を9日間と決めたと、諸般の報告、行政報告、監査報告、一般質問、報告1件、同意2件、条例1件、補正予算2件、その他議案1件、意見書1件、令和5年度各会計決算認定6件を審議し、11日に閉会しました。

また、各会計決算の認定審査は、第3回定例会で決算特別委員会にそれぞれ審査が付託されました。会期中の9月10日・11日に決算特別委員会を開催し、その審査結果を城田委員長から議会に報告し、認定されました。

令和5年度健全化判断比率

(単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (15.0)	— (20.0)	8.0 (25.0)	— (350.0)

※ () は国が定めた早期健全化基準

※ハイフンは黒字のため比率として出てきません

令和5年度資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0
下水道事業特別会計	—	

※資金不足比率がない場合、ハイフンで表示します

報告

健全化判断比率及び資金不足比率 (報告済)

内容 令和5年度決算に基づく本町の美質赤字比率、連結実質赤字比率は、黒字のため比率として出てきません。また、公営事業会計の資金不足比率については、資金不足が生じた会計はありませんでした。

※健全化判断比率とは、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのものとして、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4つの財政指標を定めている。4指標とも数値が大きいほど財政状況は悪いとされる。

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は赤字額がないため算出していない。将来負担比率は将来にわたっての負担を収入が上回っているため算定しない。いずれの比率も国が定めた早期健全化基準を下回っている。

※資金不足率が経営健全化基準以上となった場合、経営健全化を図るため、経営健全化計画を策定し、健全化を図っていくことになる。

留意

教育委員会教育長の任命 (同意)

内容 令和6年9月30日で任期満了により、次の方が任命されました。

東原 弘行 氏 ひがしはら ひろゆき



昭和62年4月、喜茂別町役場入庁。平成25年4月、地域包括支援センター長、翌26年4月、元気応援課長、翌27年4月、住民課長、平成29年4月、元気応援課長、令和5年4月から令和6年5月まで喜茂別町副町長を歴任。行政経験約37年のうち教育委員会での勤務が約10年あり、社会教育主事の資格を生かし、生涯学習業務全般を

条例改正

京極町認定こども園設置条例の一部改正 (原案可決)

内容 現在の定員は65名であり、認定こども園定員の弾力化として定員に25%を乗じた範囲内(81名)において保育実施をすることができ、入園児は8月1日現在で79名となっています。今後入園児数が保育可能人数を超える可能性があることを踏まえ、京極町認定こども園の受入れ定員を65名から70名に変更するものです。

教育委員会教育委員の任命 (同意)

〈任期〉 令和6年10月1日から令和9年9月30日まで

内容 令和6年9月30日で任期満了により、次の方が再任されました。

岡元 是功 氏 おかもと ぜいこう

〈任期〉 令和6年10月1日から令和10年9月30日まで



京極町認定こども園での防火教育 (保育園)

補正予算

令和6年度

京極町一般会計（第2回）

（原案可決）

内容 予算の総額に、3050万円を追加し、歳入歳出予算の総額を52億478万円とするものです。

歳入の内容

・地方交付税

2000万円追加

【道補助金】

・持続的畑作生産体系確立緊急対策事業補助金

83万4千円

【雑入】

・交通事故等保険金

426万8千円追加

【町債】

・河川整備事業

540万円追加



歳出の内容

【農業費】

・持続的畑作生産体系確立緊急対策事業補助金

83万4千円

【商工費】

・創業支援事業補助金

2000万円追加

【河川費】

・町河川維持補修工事

540万円追加

【住宅費】

・常盤団地71棟1号室除却工事

426万8千円

令和6年度

京極町水道事業会計

（第1回）

（原案可決）

内容 予算の総額に、500万円を追加し、補正後の収入予算を1億8929万8千円、補正後の支出予算を2億1396万1千円とするものです。

歳入の内容

・企業債

・水道事業債

500万円追加

歳出の内容

【建設改良費】

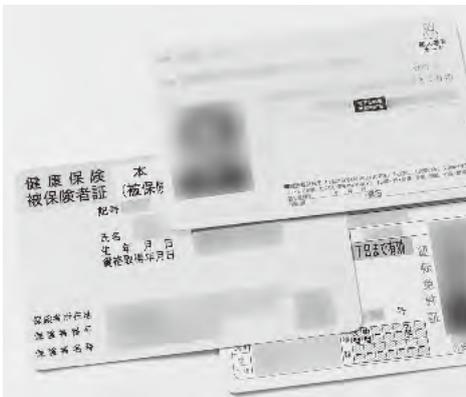
・松川9号線配水管更新工事

500万円追加

規約の変更

北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更（原案可決）

内容 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律によるマイナンバーカードと被保険者証の一体化が12月2日より実施となる事に関連し、後期高齢者医療広域連合の処理する事務について規定されている、北海道後期高齢者医療広域連合規約の文言整理等が行われるものです。



イメージ写真

町のお金の使われ方を 議員がチェック!



主な決算質疑

定住促進事業補助金

問 村上委員 町民の住環境の向上と定住人口の確保、人口増のための政策である京極町定住促進事業補助金の件数及び補助金額を伺います。

答 兼松企画振興課長 令和5年度には新築2件、中古5件、435万円の補助という数



イメージ写真

字です。この制度を利用して年間3件から4件ほど町内に中古または新築を建てられる方がいます。最近の傾向は「中古住宅の利用」も多くなっているのが現在の事業の進捗となります。

創業支援事業補助金

問 村上委員 京極町の商工業の活性化及び商工業環境の向上と定住人口の確保、人口増のため、広く情報発信や後押しをしていただきたいと思いますが、今後の取組への考えを伺います。

答 兼松企画振興課長 過去から制度設計の意見があります。今、条件になつていない方は平成元年の施行時に遡って対象となり、補助の申請を受け付ける中でこう言ったことを広報等でもお知らせして、支援していきたいと考えています。

合併浄化槽

問 後藤委員 設置される浄化槽の補助額が97万3000円助成されますが、何十年も変わっていないと思います。少しでも設置する方に負担のない形にする考えはあるのかを伺います。

答 笠井住民福祉課長 浄化槽の設置補助金は、以前から単価が変わっていないという部分もありますので、もう一度精査した中で今の時代にどういった金額が妥当なのか検討します。

ふるさと納税

問 渡邊委員 本来なら京極町に納めるはずの税金がほかの町で使われています。今後、京極町に納税していただくために、どのように考えているか副町長と町長に伺います。

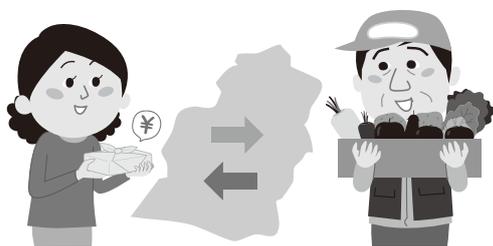
答 小林副町長 流出額は、率にすると1%程度だと思えます。その方々の抑制については厳しいものがある中で、より多く京極町に寄附していただ

令和5年度歳入歳出決算

	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引残額
一般会計	49億8637万3587円	49億1508万8096円	7128万5491円
後期高齢者医療特別会計	5546万0804円	5546万0804円	0円
国民健康保険事業特別会計	1億2596万3837円	1億2591万7937円	4万5900円
国民健康保険診療所特別会計	1億6175万7353円	1億6175万7353円	0円
水道特別会計	2億3337万9030円	2億2353万9988円	983万9042円
下水道特別会計	1億7598万5299円	1億6378万1091円	1220万4208円

るように頑張っていきたいと思
います。

答 佐古岡町長 さすがに流
出額はゼロに持つて行けな
いのが現状です。私もいろいろ
全国の自治体の首長とお話し
たとき、やはり入りよりも出の方
が多くて大変困っていると言われ
ています。もう少し寄附額が増え
るように取組を進めて行ければ
と思います。



町農業全体の作況と現状

問 大野委員 昨年は作況状
況がよくありませんでした。

燃油が高止まりしており、不安要

素をどうやって補填していきます
か。今後、燃油や堆肥等に対して
補助をしないのか伺います。

答 菊地産業課長 去年、一昨
年には化学肥料がかなり
高騰したため、短期的に国から
も補助金を投入し、対策を取
ったところです。まだ高止まりが
続いています。町が直接補助
等をつぎ込むにも限界がありま
す。限られた中でこういったこと
ができるか工夫をすることも必
要だと思えますし、引き続き意



じゃがいもが選果されている様子

見交換等もさせていただければ
と思います。

町道の補修工事

問 大野委員 通学路になつて
いる場所、子供たちが自転
車を多く利用するような道路、そ
の辺りの補修を重点的に行う必
要があると思いますがどのように
お考えですか。

答 米田建設課長 近年の自
転車の利用者が増えてい
ること、通学路等の安全確保と
いう点で、しっかりと補修をすべ
き場所と考えています。優先的
にとという言い方はおかしいです
が、必要な場所はきちんと行っ
ていく体制を構築していきたい
と考えています。



森林環境譲与税

問 船場委員 森林環境譲与税が使えるものは何か教えてください。

答 菊地産業課長 基本的に民有林の部分について使える意味合いになっています。譲与税は町有林の整備・管理・下刈りには使えません。つまり町有林の整備に関しては使えません。「民有林に活用がつかざるものであれば使用できる」という解釈になります。

問 船場委員 基金にも積み使いますが、国としては譲与税を使って森林を維持、保存していただきたいということ、積んだままでは駄目だと認識していただきますが、積みすぎというのほどこまごまが限界なのですか。返還ということになるのか含めて伺います。

答 菊地産業課長 林務の仕事ができていない自治体にも平均して譲与税が交付される事情の中では、活用がどういつ



鳥獣対策に植林を

た形のもので使えるのか想定が難しいという意見があります。これを解消するために当面は基金に積んで、将来その方向性がはっきりしたときに使うということでも構わないという解釈があり、交付された譲与税が活用しきれない部分は基金に積み上げてもよいことになっています。また、ペナルティーとして返金を求められるという話は現時点ではありません。

町有林の管理

問 後藤委員 新たに植林を行うときに混合林にするという考えはありますか。また、山奥に熊が食べる実のなる木を少しでも多く植えて、里に近づかないような方法もできたらよいのではないかと思いますか、どのよう

答 菊地産業課長 人里に近づけない対策というところも、意識していければと思いますので、今後の樹種選定に活用したいと考えています。

鳥獣保護

問 渡邊委員 本来、鳥獣保護側が全て管理しなければいけないと考えます。電気柵やその他、いろいろな器具に対しての補助ではなく、しっかりとした対策を打ち、行政側できちんと管理をしていますが、どのよう

答

菊地産業課長 町として、8割助成の部分は、実際に農業の方が自らの畑や作物を守るために電気柵を設置していただいているところです。鳥獣保護をしなければいけない部分では、電気柵がある程度有効だという解釈で、電気柵を張って逃がすという対策も方法としては大変有効な反面、やはり皆様に購入管理していただくやり方が現実的に一般的かと思えます。今後もこの体制の中で、しばらく続けていければと思っております。



野生の鹿などの鳥獣保護対策に電気柵は有効

自動操作の農業機械

問

小柳委員 国は自動操作の機械をこれから進めると言っている中で、京極町の農地は比較的大きくありません。しかし、機械なども京極でもかなり大きなトラクターとか入っていますので、国営、道営なりの事業で大きな形のものを作り、どんどん進めていただきたいと思いますのですがどのようにお考えですか。

答

菊地産業課長 自動操舵等の機械は国では当初積極的に機械を導入することについて推進してきたところですが、京極町の部分、中規模に1枚の圃場の大きさがあまり大きくない、山坂の部分であればGPSの受信状況も決して良好ではないというような問題もあると承知しています。基盤の整備は必要な重要な部分と承知しているところであり、大規模に対処できる方向性も探っていくと思っています。

ふきだし公園の整備

問

深澤委員 案内板は木で作っていますが公園の散策路の補修は、ほとんどがプラスチック製です。京極町は木の町というアピールにもなるので木で作った方がよいのではないですか。また、暗くなると駐車場のトイレの入口でつまずき、けがをしたと聞きました。早めに電灯をつけてほしいという要望もありますか。どのようにお考えですか。

答

兼松企画振興課長 最近整備したものは耐久性がある



整備が進められている「ふきだし公園」

るということでプラスチック製でつけています。案内板は木の方が

温かみもありマッチするので、ここ数年は木を使った案内板の設置を意識しています。駐車場のトイレは安全確保のため対応を検討していかねばいけないと思っています。

問

深澤委員 石塀の「噴き出し公園」の字が消えかかっています。色を塗るだけでもいいので、ぜひやってほしいと思います。また、湧水口はペット禁止ですが、近くにドッグランがあればと思います。どのようにお考えですか。

答

兼松企画振興課長 以前から「噴き出し公園」の字が消えている話やドッグランの話もありました。ふきだしの関係については、現在の公募委員に若い方も参加していますので、その方々の意見も反映させながら整備に努め、整備計画についても進めていきたいと考えています。

職員の研修事業

問

菊地委員 職員研修は何もやっていないというように見えています。人数や金額は別にしても、これだけの人数に十分な教育ができないのではなにかと思つていますがいかがですか。

答

小野寺総務課長 令和4年度はコロナの行動制限もなくなり参加人数は増えました。令和5年度になり人数が落ち着



職員の救命救急講習



10月26日に開催された「スマイルレクきょうごく2024」

町民レクリエーション

いたという状況です。多様な行政課題に対しての対応や必要な知識、技術を用いるためには、学びは必要なものであり、そうした研修機会は幅広く職員の方に案内や呼びかけをしていきたいと思えます。

問

菊地委員 町民レクリエーションはどつなつたのですか。去年何か行われてたという話は聞き、各町内会長さんに伺ったら、何も知らないとい

うことでした。今年はどうなるのでしょうか。

答

加藤生涯学習課長 町民レクリエーション大会は、過去から人数の確保ができないことを含めて、ご意見をいただいています。昨年は10月29日に町民レクリエーションのプレ大会という形で体育館で参加者を募った形で実施し、参加者からいろいろなご意見をいただきながら、今年度に向けて進めているところです。また参加者を募った形で10月下旬、最終の土曜日に実施していくという形で進めています。誰でもできるような室内でのレクリエーション、簡単なスポーツ、ニユースポーツを含めた中で実施できないかと進めているところです。

救急医療情報キット事業

問

中村委員 救急医療情報キット事業の成果がどのように出ているのかをお聞きします。

答

行天健康推進課長 令和5年度末の登録者は140名で救急搬送された方が9件、

活用されたのが5件です。医療機関は、医療情報のほかにご本人の同意が得られない状況では治療ができないことがあるため、緊急連絡先の把握がしやすいことがメリットになっています。速やかな治療につながる備えとして今後も広く周知をしていきたいと考えています。

ごみの減量化

問

中村委員 ごみの減量化を考えたときに、ごみ処理分別の大切さを感じますが、今年度ごみの量が減少した理由をどのように考えますか。

答

笠井住民福祉課長 人口減少が大きな理由の1つと、町民のごみ分別が高い意識を持つて行われていることだと思います。今後も、ごみの分別や分け方に関する広報啓発を怠りなく行っていきたいと考えています。

防災無線

問

小柳委員 防災無線の設置状況を確認してほしいと

言った経過があり、この1年間、防災無線でどのようなことを流したのか、町民に配付してほしいとお願ひしています。町民は「防災無線でこういうことが流れている」と確認できることで、押し入れに入つたままの方、電源の入っていない方が再び使用してくれるのではないかと思います。きちんとした形で確認する考えはあるのか伺います。

答

小野寺総務課長 防災無線は、非常災害を中心としつつも、緊急事項・生命・財産に関わる事柄・不特定多数の町民に影響がある事項など、町民にいち早くお知らせする大事な情報の発信、伝達手段です。全世帯に設置と協力をお願いを去年から転出入のタイミングを中心に広報等でお願ひをしている経過です。これまでの放送内容も一例として示した中で、設置の促しは大事なものだという意識づけも含めて、前向きに検討していければと思います。

一 質 問

ハラスメント事案のアンケート調査の実施は

町長

プライバシー保護及び秘密の保持を徹底しながら進めたい

問

全国的に行政組織や議会、反やハラスメント事案が連日のように報じられています。原因の一つには、当事者の加害意識の欠如によるものがあると考えます。京極町では役場は町の模範となり得る職場になっているのか、京極町役場、教育行政現場における取組があれば説明をお願いします。

答

佐古岡町長 本町の職員にセンター主催のコンプライアンス研修の受講や、全職員対象のハラスメント研修を行っています。さらに、労働施策総合推進法の規定を受け、本町では令和3年度に職員間のハラスメント防止、排除を

目的とした要綱を定めています。

内容はハラスメントに起因する問題が生じた場合の相談体制や、関係者に対する事実関係の調査、審議の上、指導・助言を講じること、必要かつ適正な範囲で懲戒等の処分を行うよう町長に対して上申することができる措置等を定めたものです。本町でも現在の要綱で対応可能なのか、新たにハラスメント条例の制定が必要かを検討しています。

また、各自治体でアンケート調査をすると、「被害を受けている」という答えが必ずあることをお聞きしました。本町では職員アンケート等は実施していませんが、

アンケート調査は必要か、どのような内容で行うかも含めて検討していきたいと思えます。

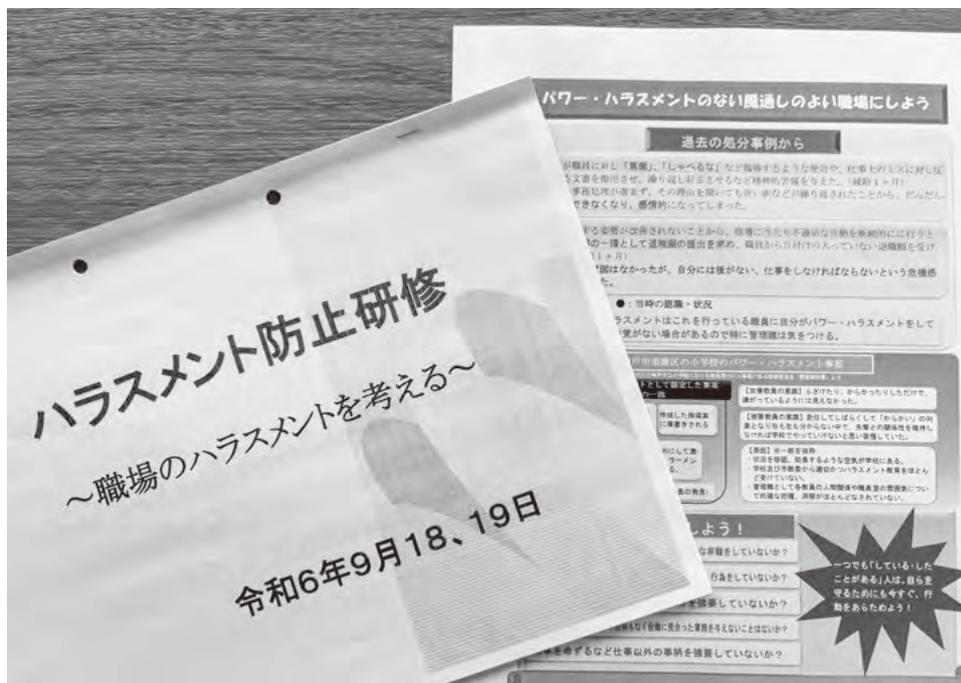
答

中村教育長 学校現場では教職員に向けた取組が全国的に行われています。毎年5・6月は全道一斉に教職員コンプライアンス強化月間として、道教委と市町村教育委員会が連携し、校内での研修を実施しています。また、強化月間以外も引き続き、各学校で職員会議や校内研修の中でリーフレットや事例資料を活用しながら、継続して改善に努めています。そのほか、保護者や地域の方々から学校への過剰あるいは理不尽なクレームにより、教職員個々や学校全体の校務に大きな支障を及ぼす



しろ た ゆき とし 議員
城 田 幸 俊

パワハラ防止啓発資料



事業も問題になっていきます。教育行政に関わる法務相談体制構築に向けた手引を作成し、その制度と窓口を開設しています。こうした問題に対して教師が孤立せず、学校が組織的に対応し、解決する手だ

てとなつていくよう進めています。教育委員会職員等のコンプライアンス、服務規律の保持やハラスメント対応は、教育委員会をはじめ、湧学館・公民館・総合体育館など訪問者への対応も含め、役員職員として効果的な対策を求めながら、実際にできることから取り組んでいきます。

職員は町の財産

問 各自自治体の結果を見るとアンケートは実施するのがよいと思います。机上の勉強より、「実態をどう捉えられている」とことは、必ず当事者意識が芽生える理由になりますので、知ることが重要だと思えます。

また、役場でも、年次休暇を取ってできない職員がいるのではないかと思っています。何が原因でどのような問題があるのかを調べるのも大事だと思えますがいかがですか。

答 佐古岡町長 私が一番大事にしているのは「職員をどうやって守っていくか」ということです。抱えている問題や私たちに分からないことがあるのかもしれない

れませんので、アンケートの実施をしていければと思っています。しっかりと職員を守っていくことを第一に、今後も大事にしていきたいと思えます。

答 職員の年次休暇の取得ができないと長時間労働につながることで、体調を崩すことも考えられます。人事異動なども考え、しっかりと確認しながら、それぞれ対策を取りたいと思えます。

答 中村教育長 北海道教育委員会にコンプライアンスに関する事案の相談窓口が開設されており、職員に活用する呼びかけを行っていますが、本人が活用しづらいこともあります。予防策として組織的に学校内でこうした対策、対応というものを十分に取れるような雰囲気や環境をつくっていくことが大事だと思えます。

教育委員会を訪れる来館者の中にも長時間にわたり、あるいは内容によっては過度なものがあることも想定して、事前に時間を区切つての対応。時間が過ぎるような場合は、ある程度、一定の時間の中で終えるなどの方策を見据えながらやっていきたいと思えます。



意見案

国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書 (原案可決)

提出者 大野利明議員

北海道は、豊かで美しい自然環境に恵まれ、広大な大地と海に育まれた豊富で新鮮な食を強みに我が国の食料供給地域としての役割を担うとともに、特有の歴史・文化や気候風土などを有しており、これらの独自性や優位性を生かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現を目指している。

しかしながら、本道の道路を取り巻く環境は、高規格道路におけるミッシングリンクをはじめ、自然災害に伴う交通障害、幹線道路や通学路における交通事故、道路施設の老朽化など、多くの課題を抱えている。

これらの課題を解消し、「食」や「観光」に関連する地域が持つ潜在力を最大限発揮させるためには、平常時・災害時を問わない安定した物流や、広域周遊観光を支える道路ネットワークが必要不可欠である。加えて、積雪寒冷地である本道では、安定した除排雪体制の確保など、冬期間の住民の安全・安心を確保することが必要である。

そのため、地方財政が依然として厳しく、また資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも、道路整備・管理に必要な予算を安定的に確保することが重要である。

よって、国においては、本年発生した能登半島地震や切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震を踏まえ、高規格道路から市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策など、国土強靱化の取組をより一層推進するため、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 賃金水準などの上昇も加味した上で、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設及び必要な予算を確保すること。
- 2 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の推進はもとより、その後も切れ目なく継続的・安定的に取組を進めるため、国土強靱化実施中期計画を令和6年内の早期に策定し、必要な予算・財源を別枠で確保すること。
- 3 人流、物流の活性化に向けた高規格道路におけるミッシングリンクの解消や、高規格道路と直轄国道の連携によるダブルネットワークの構築、暫定2車線区間の4車線化や耐震補強等の機能強化など、国土強靱化に資する災害に強い道路ネットワーク整備を推進すること。
- 4 国土強靱化の事業計画等に基づく橋梁、トンネル等の老朽化対策を推進し、予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行するため、維持管理・更新事業に必要な技術的支援の拡充や予算を長期安定的に確保すること。また、近年の異常気象により、積雪寒冷地においては、凍結融解の繰り返しによる舗装の損傷が著しいことから、これに対応する制度の創設や財政支援の充実・強化を図ること。
- 5 冬期交通における安全性の確保、通学路などの交通安全対策、無電柱化の推進など、地域の暮らしや経済活動を支える道路の整備や管理の充実を図ること。
- 6 災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び各開発建設部の人員体制の充実・強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和6年9月5日

北海道虻田郡京極町議会
議長 小柳光義

【提出先】衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・国土交通大臣・国土強靱化担当大臣



議会活動日誌

議会議員は
定例議会や臨時議会の
ほか、各種研修や
町内の行事などに
参加しています。

出席者はこのように表記しています 議長 副議長 正副議長 全員・議員多数

8月

9日
議会だより編集委員会

14日
ふるさとまつり（三条通り）

17日
佛尊像例祭（ふきだし公園）

19日
議会だより編集委員会

20日
議会広報研修会（札幌市）議会だより編集委員

29日
後志町村議会議員研修（ニセコ町）

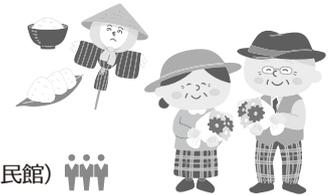
30日
産業建設並びに総務合同常任委員会
議会運営委員会

9月

5日
令和6年第3回京極町議会定例会 開会

10日
決算特別委員会

11日
決算特別委員会
令和6年第3回京極町議会定例会 再開・閉会



24日
敬老会（公民館）

28日
京極中学校文化祭（中学校）

10月

3日
後志町村女性議員協議会研修会
（余市町）中村議員

4日
京極発電所上部調整池のトンネル
日本酒熟成共同実証事業（町内）

11日
厚生病院内覧会（倶知安町）

12日
令和6年度京極小学校学習発表会
（小学校）

17日
総務常任委員会所管事務調査（倶知安町）

20日
第21回ほかほかまつり（福祉センター）

22～23日
町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会
（東京都）菊地議員

25日
産業建設常任委員会所管事務調査（町内一円）

30日
議会だより編集委員会

11月

5日
議会だより編集委員会

12日
後志町村議会議長会中央要望（東京都）
議会だより編集委員会

13日
全国町村議会議長大会（東京都）

13～15日
後志町村議会議長研修（神奈川県）

18日
議会だより編集委員会



第14回 京極町で「ガンバル人」を紹介します

きょうごくびーる 京極麦酒



第14回はクラフトビール醸造所を営む京極麦酒「KYOGOKU BEER」の大曲美樹さんと茂生さんです。

地元でのビール醸造

私は京極町の生まれで、進学や結婚などで町から離れていましたが、ビール醸造のためにUターンし、今年の9月にクラフトビール醸造所（マイクロブルワリー）を開業しました。クラフトビールと聞いてピンと来ない方も多いかと思いますが、大手ビール会社と比べて小規模な醸造ができるため、多種多様なスタイルと、つくり手のこだわりや創意工夫が反映できる、正に『手づくり』のビールです。



京極の湧水とビールの関係

ビールの主原料は水・麦芽・ホップ・酵母ですが、その中でも水は全体の約9割を占めます。豊かな湧水がある京極町はビール醸造にぴったり！また、町内に畑を借りてホップの栽培も行っています。水のおいしさが伝わるビールづくりを目指し、特産品として町の人たちに受け入れてもらえたらうれしいです。



きょうもごくごく、きょうごくビール



私たちの造るビール

もともとビールが飲めなかった私ですが、クラフトビールには苦みが少ないものやフルーティで優しい飲み口のものなど様々なスタイルがあり、私でも飲めるおいしいビールがある！と感動したものです。そのような、ビールを飲み慣れない人でも飲みやすい軽めのビールを造り、「家族や友人と一緒に楽しんでほしい」という思いがあります。

これからのこと

おいしいビールを造ることはもちろん目標の一つですが、そこをゴールにせず、ビールでつながる『人の輪』や『場』をつくっていきたいです。工場見学など醸造について知ってもらう機会を設けたり、イベントに出店するなど、どんどん新しいことに挑戦したいです。

編集後記

◆令和6年9月第3回京極町議会定例会が終了しました。

みんなの声を町政に



「陳情」「請願」をご存じですか？

町政への要望や意見を議会に提出することができます。議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情と呼んでいます。

提出された陳情・請願は、議会運営委員会で協議し、付託された委員会で審査することに決定したものは慎重に審査され、本会議で最終的に採択か不採択になります。採択されたものは、町長などにその結果を伝え、実現を図ります。

議会を「傍聴」しませんか？

京極町議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。庁舎2階の議会事務局で受付を行っていますので、ぜひ傍聴にお越しください。

次回定例会は12月中旬開会予定です。

◆身近な議会の広報ツール「議会だより」188号をお届けします。◆議定会定例会の議案は報告・一般質問・条例改正・補正予算・同意・意見書などを審議、さらに定例会で令和5年度決算の認定審査について決算特別委員会に審査付託され、会期中に開催されました。◆令和5年度決算審査結果は認定となり、議定会定例会が再開、結果を城田決算特別委員長より小柳議長に報告され、議定会定例会再開でも令和5年度決算審査結果は認定となりました。◆議会、決算特別委員会では、各議員委員の質問や発言、併せて活動などを町民の皆様にご紹介し、少しでも具体的に御知らせし、開かれた議会の様子をお伝えすべく、よりよい誌面づくりに励み、今後もさらに邁進していきます。◆終わりに、紙面作成に当たりご協力いただきました皆様深く感謝申し上げます。◆後にも変わらぬご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。(村上敦)

議会だより編集委員会	
委員長	中村 厚子
副委員長	城田 幸俊
委員	村上 正之
委員	深澤 敦